

# 公 示

公示第37号

「準特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の需給状況の判断結果について」の一部改正について

「準特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の需給状況の判断結果について」（令和6年8月30日付け公示第29号）を別紙のとおり一部改正する。

令和6年9月30日

北陸信越運輸局長 佐橋 真人



別紙「準特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の需給状況の判断結果について」

新

公 示

公示第29号

準特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の需給状況の判断結果について

平成26年1月27日付け公示「準特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の適正化の推進のために監督上必要となる措置等の実施について」に基づき、一般乗用旅客自動車運送事業の需給状況の判断結果を下記のとおり定めたので公示する。

なお、需給状況の判断結果の算定基礎数値は、別紙のとおりである。

令和6年8月30日

北陸信越運輸局長 佐橋 真人

記

令和6年度における需給状況の判断結果

都道府県	営業区域名 (交通圏)	必要車両数 (両)	令和5年度末 車両数 (両)	増加可能車両数 (両)
新潟県	新潟交通圏	464	952	▲488
	長岡交通圏	167	270	▲103
	上越交通圏	100	150	▲50
	柏崎市A	32	51	▲19
	新発田市A	30	56	▲26
長野県	長野交通圏	217	547	▲330
	松本交通圏	172	382	▲210
	上田市A	38	81	▲43

旧

公 示

公示第29号

準特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の需給状況の判断結果について

平成26年1月27日付け公示「準特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の適正化の推進のために監督上必要となる措置等の実施について」に基づき、一般乗用旅客自動車運送事業の需給状況の判断結果を下記のとおり定めたので公示する。

なお、需給状況の判断結果の算定基礎数値は、別紙のとおりである。

令和6年8月30日

北陸信越運輸局長 佐橋 真人

記

令和6年度における需給状況の判断結果

都道府県	営業区域名 (交通圏)	必要車両数 (両)	令和5年度末 車両数 (両)	増加可能車両数 (両)
新潟県	新潟交通圏	464	952	▲488
	長岡交通圏	167	270	▲103
	上越交通圏	100	150	▲50
	柏崎市A	32	51	▲19
	新発田市A	30	56	▲26
長野県	長野交通圏	217	547	▲330
	松本交通圏	172	382	▲210
	上田市A	38	81	▲43

	飯田市A	74	148	▲74
富山県	富山交通圏	140	264	▲124
	高岡・氷見交通圏	92	168	▲76
	(削除)			
石川県	金沢交通圏	684	1,210	▲526
	(削除)			

※上記「令和5年度末車両数」は、特定地域及び準特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の適正化及び活性化に関する特別措置法第2条第9項に定める事業用自動車（個人タクシーを除く。）の数である。

附 則

本公示は、令和6年度の準特定地域における法人タクシー（一般乗用旅客自動車運送事業（1人1車制個人タクシーを除く。））の新規許可申請、条件解除の承認申請、営業区域の設定に係る事業計画変更認可申請、増車に係る事業計画変更認可申請、休車の解除に係る事業計画変更認可申請及び個人タクシーの新規許可申請について適用する。

附 則（令和6年9月30日付け公示第37号で一部改正）

本公示は、令和6年10月1日から適用する。

	飯田市A	74	148	▲74
富山県	富山交通圏	140	264	▲124
	高岡・氷見交通圏	92	168	▲76
	砺波市B、南砺市	21	35	▲14
石川県	金沢交通圏	684	1,210	▲526
	南加賀交通圏	93	241	▲148

※上記「令和5年度末車両数」は、特定地域及び準特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の適正化及び活性化に関する特別措置法第2条第9項に定める事業用自動車（個人タクシーを除く。）の数である。

附 則

本公示は、令和6年度の準特定地域における法人タクシー（一般乗用旅客自動車運送事業（1人1車制個人タクシーを除く。））の新規許可申請、条件解除の承認申請、営業区域の設定に係る事業計画変更認可申請、増車に係る事業計画変更認可申請、休車の解除に係る事業計画変更認可申請及び個人タクシーの新規許可申請について適用する。

1. 新潟県

(1)新潟交通圏

1. 輸送需要量の算定(過去5年間による総実車キロを基に最小二乗法により算定。以下、同じ。)

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
15,056,592	8,716,213	9,244,749	10,752,014	11,429,456	9,474,264

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
464	9,474,264	28,354,146	0.42	190,149	366	0.90

(2)長岡交通圏

1. 輸送需要量の算定

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
4,552,689	2,534,914	2,555,823	3,152,101	3,477,017	2,794,262

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
167	2,794,262	7,493,873	0.45	66,793	366	0.90

(3)上越交通圏

1. 輸送需要量の算定

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
2,622,579	1,581,651	1,675,762	1,883,741	2,201,553	1,831,069

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
100	1,831,069	4,710,233	0.48	40,648	366	0.90

1. 新潟県

(1)新潟交通圏

1. 輸送需要量の算定(過去5年間による総実車キロを基に最小二乗法により算定。以下、同じ。)

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
15,056,592	8,716,213	9,244,749	10,752,014	11,429,456	9,474,264

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
464	9,474,264	28,354,146	0.42	190,149	366	0.90

(2)長岡交通圏

1. 輸送需要量の算定

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
4,552,689	2,534,914	2,555,823	3,152,101	3,477,017	2,794,262

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
167	2,794,262	7,493,873	0.45	66,793	366	0.90

(3)上越交通圏

1. 輸送需要量の算定

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
2,622,579	1,581,651	1,675,762	1,883,741	2,201,553	1,831,069

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
100	1,831,069	4,710,233	0.48	40,648	366	0.90

# 新

## (4) 柏崎市A

### 1. 輸送需要量の算定

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
1,166,974	756,497	679,994	794,694	842,703	<b>665,069</b>

### 2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
<b>32</b>	665,069	1,851,065	0.48	14,237	366	0.90

## (5) 新発田市A

### 1. 輸送需要量の算定

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
892,382	573,431	566,183	641,246	627,247	<b>521,361</b>

### 2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
<b>30</b>	521,361	1,681,404	0.45	14,619	366	0.90

※「実車率」の数値は、小数点第3位で四捨五入して記載しているため、必ずしも計算結果は一致しないことがある。

# 旧

## (4) 柏崎市A

### 1. 輸送需要量の算定

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
1,166,974	756,497	679,994	794,694	842,703	<b>665,069</b>

### 2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
<b>32</b>	665,069	1,851,065	0.48	14,237	366	0.90

## (5) 新発田市A

### 1. 輸送需要量の算定

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
892,382	573,431	566,183	641,246	627,247	<b>521,361</b>

### 2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
<b>30</b>	521,361	1,681,404	0.45	14,619	366	0.90

※「実車率」の数値は、小数点第3位で四捨五入して記載しているため、必ずしも計算結果は一致しないことがある。

2. 長野県

(1)長野交通圏

1. 輸送需要量の算定(過去5年間による総実車キロを基に最小二乗法により算定。以下、同じ。)

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
6,631,645	3,148,850	3,417,939	4,151,154	4,468,297	<b>3,366,259</b>

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
<b>217</b>	3,366,259	10,962,813	0.45	105,733	366	0.90

(2)松本交通圏

1. 輸送需要量の算定

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
5,477,416	2,628,413	2,808,195	3,437,349	3,674,035	<b>2,765,734</b>

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
<b>172</b>	2,765,734	8,704,828	0.45	81,026	366	0.90

(3)上田市A

1. 輸送需要量の算定

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
1,247,996	574,801	657,336	806,955	896,311	<b>695,315</b>

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
<b>38</b>	695,315	1,934,621	0.48	16,701	366	0.90

(4)飯田市A

1. 輸送需要量の算定

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
1,792,939	1,000,374	1,068,364	1,254,054	1,405,222	<b>1,147,664</b>

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
<b>74</b>	1,147,664	3,225,454	0.43	29,576	366	0.90

※「実車率」の数値は、小数点第3位で四捨五入して記載しているため、必ずしも計算結果は一致しないことがある。

2. 長野県

(1)長野交通圏

1. 輸送需要量の算定(過去5年間による総実車キロを基に最小二乗法により算定。以下、同じ。)

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
6,631,645	3,148,850	3,417,939	4,151,154	4,468,297	<b>3,366,259</b>

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
<b>217</b>	3,366,259	10,962,813	0.45	105,733	366	0.90

(2)松本交通圏

1. 輸送需要量の算定

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
5,477,416	2,628,413	2,808,195	3,437,349	3,674,035	<b>2,765,734</b>

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
<b>172</b>	2,765,734	8,704,828	0.45	81,026	366	0.90

(3)上田市A

1. 輸送需要量の算定

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
1,247,996	574,801	657,336	806,955	896,311	<b>695,315</b>

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
<b>38</b>	695,315	1,934,621	0.48	16,701	366	0.90

(4)飯田市A

1. 輸送需要量の算定

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
1,792,939	1,000,374	1,068,364	1,254,054	1,405,222	<b>1,147,664</b>

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
<b>74</b>	1,147,664	3,225,454	0.43	29,576	366	0.90

※「実車率」の数値は、小数点第3位で四捨五入して記載しているため、必ずしも計算結果は一致しないことがある。

3. 富山県

(1)富山交通圏

1. 輸送需要量の算定(過去5年間による総実車キロを基に最小二乗法により算定。以下、同じ。)

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
5,036,170	2,623,233	2,678,998	3,228,468	3,364,436	<b>2,564,791</b>

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D)$ $\div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
<b>140</b>	2,564,791	7,734,919	0.49	68,537	366	0.90

(2)高岡・氷見交通圏

1. 輸送需要量の算定

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
2,386,599	1,300,072	1,332,898	1,616,519	1,813,292	<b>1,440,826</b>

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D)$ $\div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
<b>92</b>	1,440,826	3,903,492	0.47	39,021	366	0.90

(削除)

※「実車率」の数値は、小数点第3位で四捨五入して記載しているため、必ずしも計算結果は一致しないことがある。

3. 富山県

(1)富山交通圏

1. 輸送需要量の算定(過去5年間による総実車キロを基に最小二乗法により算定。以下、同じ。)

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
5,036,170	2,623,233	2,678,998	3,228,468	3,364,436	<b>2,564,791</b>

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D)$ $\div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
<b>140</b>	2,564,791	7,734,919	0.49	68,537	366	0.90

(2)高岡・氷見交通圏

1. 輸送需要量の算定

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
2,386,599	1,300,072	1,332,898	1,616,519	1,813,292	<b>1,440,826</b>

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D)$ $\div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
<b>92</b>	1,440,826	3,903,492	0.47	39,021	366	0.90

(3)砺波市B、南砺市

1. 輸送需要量の算定

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
318,184	191,610	198,908	252,793	282,753	<b>245,946</b>

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D)$ $\div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
<b>21</b>	245,946	588,725	0.46	7,970	366	0.90

※「実車率」の数値は、小数点第3位で四捨五入して記載しているため、必ずしも計算結果は一致しないことがある。

4. 石川県

(1)金沢交通圏

1. 輸送需要量の算定(過去5年間による総実車キロを基に最小二乗法により算定。以下、同じ。)

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
16,442,919	8,697,663	8,940,783	12,187,953	13,502,501	11,237,200

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
684	11,237,200	29,119,427	0.39	230,229	366	0.90

(削除)

※「実車率」の数値は、小数点第3位で四捨五入して記載しているため、必ずしも計算結果は一致しないことがある。

4. 石川県

(1)金沢交通圏

1. 輸送需要量の算定(過去5年間による総実車キロを基に最小二乗法により算定。以下、同じ。)

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
16,442,919	8,697,663	8,940,783	12,187,953	13,502,501	11,237,200

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
684	11,237,200	29,119,427	0.39	230,229	366	0.90

(2)南加賀交通圏

1. 輸送需要量の算定

令和元年度 総実車キロ	令和2年度 総実車キロ	令和3年度 総実車キロ	令和4年度 総実車キロ	令和5年度 総実車キロ	輸送需要量
2,810,070	1,559,023	1,710,960	2,107,851	2,152,564	1,838,238

2. 必要車両数の算定

必要車両数 $A \div (B \times C \div D) \div E \div F$	輸送需要量 A	総走行キロ (前5年間平均) B	平成13年度 実車率 C	延べ実働車両数 (前5年間平均) D	E	実働率 F
93	1,838,238	5,441,762	0.43	39,122	366	0.90

※「実車率」の数値は、小数点第3位で四捨五入して記載しているため、必ずしも計算結果は一致しないことがある。